

令和4年度第6回朝来市教育委員会 定例会議録

1 日 時 令和4年9月27日(火)

開会 午前10時00分 閉会 午前11時2分

2 開会宣言

3 会議録署名委員の指名 (青田委員) (高内委員)

4 会議録の承認

令和4年度第5回会議録署名委員 (足立委員) (桑田委員)

5 教育長報告

6 議事

議案第16号 令和4年度朝来市一般会計補正予算(第4号)について

議案第17号 令和4年度教育委員会の点検・評価について

(令和3年度実績)

7 報告事項

(1) 第6回朝来市議会定例会一般質問について

(2) 学校管理下における熱中症事故の防止について

(3) 運動会・体育大会(体育祭)について

(4) 中学校総合体育大会の結果について

(5) 教育委員会行事予定について

(6) 次回教育委員会の日程について

日時：令和4年10月21日(月)午前10時00分

場所：朝来市役所 本庁舎 403会議室

8 閉会

9 出席委員 教 育 長 千歳 誠一郎

教育長職務代理者 青田 勉

委 員 桑田 まゆみ

委 員 足立 武裕

委 員 高内 祥子

10	出席職員	教育部長	宮崎 隆史
		学校教育課課長	松本 昭浩
		学校教育課課付課長	岩野 智哉
		こども育成課課長	夜久 隆亮
		学校給食センター所長	今井 謙一
		学校教育課課長補佐	南光 政之

朝来市教育委員会会議録

令和4年度第6回定例委員会（令和4年9月27日）

開会 午前10時00分

○ 千歳教育長

おはようございます。それでは、ただいまから令和4年度第6回朝来市教育委員会定例会を開会いたします。

本日は、4名の委員の出席でございますので、会議は成立いたします。

本日の会議に出席する職員は、宮崎教育部長、松本学校教育課長、岩野学校教育課課付課長、夜久こども育成課長、今井学校給食センター所長、南光学校教育課課長補佐、以上6名でございますのでよろしくお願い申し上げます。

次に、次第3、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員には、青田委員と高内委員にお願いします。

次に、次第4、会議録の承認に移ります。令和4年8月22日に開催しました令和4年度第5回朝来市教育委員会定例会の会議録につきましては、委員の皆様事前に配付しております。何かお気づきの点等はありませんでしょうか。

ないようでございますので、前回の会議録は原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○ 千歳教育長

それでは、第5回定例会の署名を足立委員と桑田委員にお願いします。

（会議録署名）

○ 千歳教育長

ありがとうございました。次に、次第5の教育長報告に移ります。事務局から報告をお願いします。

○ 松本学校教育課長

資料説明

○ 千歳教育長

教育長報告が終わりました。御質問等はありませんでしょうか。

ないようでございますので、教育長報告は終わります。

次に議案第16号 令和4年度朝来市一般会計補正予算（第4号）について、これは宮崎部長から説明をお願いいたします。

○ 宮崎教育部長

失礼いたします。それでは、私から説明を申し上げます。同じ資料の2ページを御覧ください。現在行われております朝来市議会9月議会におきまして、この資料のとおり5件の補正予算を計上しております。上から順に御説明申し上げます。

まず、総務費の基金積立金（こども育成課）分でございますけれども、23万4,000円。これは旧竹内幼稚園と旧寺内幼稚園の有償貸付けに伴います国の補助金返還相当分の積立てでございます。この二つの園につきまして、新聞などでも報道があったと思っておりますけれどもトラフグの養殖をしたいということで、中村さんという方がこの二つの施設を借りて中に水槽を置いてトラフグの養殖を始めておられました。その関係で、本来でしたら国の補助金を返還するところなんですけれども、その分を積み立てることによって返還はしなくてもいいというルールがありますので、それに基づいて積立てをしているところでございます。来年の8月9月頃にはトラフグが成魚になっているということですので、お楽しみいただければと思います。

次に、民生費の放課後児童対策事業の224万4,000円でございますけれども、これは学童クラブにおきます委託料、人件費の増額分の追加でございます。処遇改善によりまして、こども園等の賃金は上げておるんですけれども間に合わなかった関係で、9月補正におきまして学童クラブの委託料に伴います人件費増額を行っております。単価としまして、920円から1,050円に上がった分をそれぞれ補正をしております。

こども園運営管理事業、19万6,000円につきましては、こども園7園の電話機及び電話回線の追加でございます。緊急時などにそれぞれ保護者に電話で連絡をするんですけれども、1回線しかないということで非常に時間がかかるということがございましたので、2回線に増設しまして迅速な連絡が取れるように対応しているところでございます。

次に、こども園施設整備事業として、1,470万円の予算を計上しております。これにつきましては幾つかございまして、まずこども園のLED化の工事を進めるに当たっての設計費用としまして300万円、これは来年度に行う予定の生野こども園、大蔵こども園、山口こども園、3園の施設の設計費用でございます。次に、中川こども園のLED化の工事の追加費用として334万2,000円。それから、大蔵こども園のエアコンのリフレッシュ工事ということで275万円。そして、書いております業務改善、業務システムの導入に向けたWi-Fi環境の整備ということで、市内の7園にWi-Fi環境を整備するための費用として560万8,000円の予算を計上しております。

最後ですけれども、中学校教育振興事業としまして261万7,000円。これにつきましては、朝来中学校のLED化の工事の設計費用を計上しております。来年度、令和5年度に工事の予定をしておりますので、そのための設計費用ということでございます。

あさってが議会の最終日となっております。よろしく申し上げます。

以上で、議案第16号 令和4年度朝来市一般会計補正予算（第4号）についての説明とさせていただきます。

○ 千歳教育長

説明が終わりました。御質問等はございませんでしょうか。

ないようでございますので、この件は異議なしと認め、議案第16号 令和4年度朝来市一

般会計補正予算（第4号）については、原案のとおり承認いたします。

次に、議案第17号 令和4年度教育委員会の点検・評価について、これは令和3年度の実績となります。これにつきまして、学校教育課、岩野課付課長、説明をお願いします。

○ 岩野学校教育課課付課長

別冊の資料を御覧ください。議案第17号 令和4年度教育委員会の点検・評価について、説明させていただきます。

まず、1ページ目を御覧ください。

この評価ですが、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することが義務づけられています。それに基づきまして、本年度も実施いたしました。

2ページを御覧ください。

3番のところにあります点検・評価の方法につきましては、本市が実施しております行政マネジメントシート（評価書）を基に教育委員会が実施する一般会計34事業について評価させていただいております。この評価を基に、外部の有識者の評価をいただくということで、本年度は福知山公立大学教授の池野英利先生にお願いし、朝来市教育委員会の事務の評価をしていただいております。その内容を4ページから記載させていただいております。この外部評価をしていただいたものを7ページ以降に記載しておりますので、概略を説明させていただきます。

7ページを御覧ください。

7番、外部評価者の意見という欄があります。「教育委員会の活動状況及び総括的事項について」で、本委員会は年間12回実施し、対応を要する事案について、「適切かつ丁寧な審議がなされ」と記されております。社会情勢を見据えた委員会活動がなされていると高く評価をいただいております。

7ページ後半から8ページにかけて御覧ください。

「主な事業についての評価及び今後に向けての期待」という項があります。御指摘いただいた課題について説明いたします。

基本方針1に関してです。「全国学力・学習状況調査」において「自分にはよいところがあると思う」という自尊感情に関する問いに対する回答において、中学生については、全国的な傾向に比べ、改善が見られるため、小中学校における自尊感情や郷土愛の向上を目指した取組の効果を評価いただいております。しかし、小学生については、その項目が減少しているため、児童生徒が自己肯定感を持ち、将来に対する希望を持つことができる社会づくりに向けた取組が必要との御指摘をいただいております。

「英語教育」についてですが、主体的、対話的な力を身につける方法として、例えば合宿形式での集中講座などの方法が効果的であると御示唆もいただいております。

「確かな学力」の育成事業においては、何が「必要な知識」と考えられているのかが明確でないとの御指摘を受けています。事業内容も地域人材を活用した学力向上への取組にとどまっており、このことが児童生徒の学習意欲を身につけることにどのように結びつくのかを明確にした上で事業を進めていくことが重要であるとの御指摘をいただいています。この件は、本市で取り組んでいます「あさががんばり学びタイム」の事業についての御指摘ですが、この事業がより有効なものとなるための視点になるかと考えております。

「特別な支援を要する児童生徒への就学支援体制」について、教職員の研修等、評価いただいています。しかし、研修が多忙な教職員の負担増につながり、教育全体の質の低下につながるのではないかと御指摘もいただいております。

基本方針2についてです。就学児童生徒が家族にいない地域住民にとって、いまだ学校は身近な存在にはなっていないと思われるとの御指摘をいただきました。情報発信や地域コミュニティと連携した活動の継続が必要であるとの御指摘をいただいております。

基本方針3についてです。「小中学校整備事業」では、施設の改修・修繕について、地元の材料の活用や整備を行った業者から新しい施設の特徴などを児童生徒に直接お話しいたぐなど、他の基本方針と連携した事業の展開を期待するとの新しい視点での御提案をいただきました。「ICT環境の整備」では、生徒自ら学んでいく姿勢が求められる中、自主的にパソコンなどの利活用を進める個人やグループの活動支援、活性化を期待されております。

基本方針4についてです。地域のニーズが反映された形で事業が展開されているとの評価をいただきました。その上で、「今や子育て環境の充実度は若者が定住を決める要因の一つ」と指摘され、保育教諭、介助員の確保が極めて重要な課題と考えられるとの御指摘をいただいております。

基本方針5についてです。学童クラブの支援員不足に対して、支援員資格取得にあたっての研修参加の費用補助など、事業達成に向けた具体的な施策を進めていくことが重要と考えられるとの御指摘をいただきました。

基本方針6についてです。6月にスポーツ庁、8月に文化庁より部活動の地域移行についての方向性が示されました。朝来市の実情を踏まえ、今後の検討、体制づくりが急務であるという御指摘をいただいております。

このように池野先生に評価をいただきまして、10ページに教育委員会としてのまとめを記載させていただいております。10ページを御覧ください。

御指摘を受けまして、早急に取り組むべき課題として、現在も取り組んでいますが、「教員の労働環境の改善」、「部活動の地域活動への転換」、また継続性を必要とする課題として、「自己肯定感を育む取組」、「朝来市の独自性を示す英語教育への取組」、「児童生徒の学習意欲につなげるための地域人材を活用した取組」、また「地域の資材を活用した教育環境整備」や「整備をした方との交流による地域の人材や産業への関心を高める事業」など新たな視点の取組も御提案いただいております。

本日の委員会が終わりましたら、今後の手続としましては、教育委員会のホームページに掲載するとともに、議会にも報告させていただきたいと思っております。

以上で、議案第17号 令和4年度教育委員会の点検・評価についての説明とさせていただきます。

○ 千歳教育長

説明が終わりました。御質問等はありませんでしょうか。

教育委員会、朝来市の教育の取組について、池野先生からよい評価もいただいておりますし、今、岩野課付課長が説明しましたけれども、何点か御指摘もいただいております。教育委員会としましては、よい評価をいただいたことにつきましてはさらに進めていきたいと思っておりますし、御指摘等いただいたことにつきましては、それを十分に受け止めまして今後の改善に取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。

ほかに御質問はありませんか。

ないようでございますので、この件は異議なしと認めまして、議案第17号 令和4年度教育委員会の点検・評価につきましては、原案のとおり承認いたします。

以上で、本日の議事はこれで終了いたしました。続きまして、報告事項に入りたいと思います。

まず、報告(1)第6回朝来市議会定例会一般質問について、これにつきましては宮崎部長より報告をお願いします。

○ 宮崎教育部長

失礼します。それでは私から、一般質問の状況について、説明を申し上げます。

資料につきましては、報告1の一般質問の通告一覧を御覧いただきたいと思います。

今回の一般質問につきましては、代表質問が3件、個人質問が11件の合計14件の質問がありまして、教育委員会に関係します質問は9件でございました。

まず、代表質問の森下議員からですけれども、学校教育について、今後の部活動の方針、教育方針についての御質問がありまして、部活動につきましては、国が令和7年度末を目標として、休日の運動部活動の地域移行について方向性が示され、今後中学校の校長会やスポーツ団体などと連携をしながら地域移行の問題点などを整理して進めていきたいと回答させていただくとともに、教職員が主体的、対話的で深い学びの実現を常に意識することによって、児童生徒が対話をしながらよりよい事業展開がなされており、児童生徒は受け身ではなく主体的に学ぶようになってきましたと回答をしております。

次に、個人質問の関委員の質問でございますけれども、コロナウイルス感染症を予防する現在の対応ということでマスクを外すタイミングなどの御質問がありまして、回答としましては、各学校にマスク着用の必要がない場合や基準を示しておりますが、小学校低学年の児童では判断が難しい場合もありますので、教職員がその都度積極的にマスクを外すよう声かけをしておりますと回答しております。

次に、足立議員でございますが、竹田地域の振興策等についてということで、地域計画の策定につきましては答弁としまして、地域計画の策定よりも先行して市民郷土の取組をより進化させ、情報発信をしていくことについて兵庫県教育委員会より助言をいただいております。また、郷土芸能の伝承の危機につきましては、指定文化財の無形民俗文化財を映像として残していく事業を進めており、今後も引き続き他の無形文化財の映像化事業を継続していきたいと回答しました。また、小学校4年生の社会科副読本への赤松広秀の記載につきまして質問がありまして、「わたしたちの朝来市」社会科副読本において竹田城の城主として、竹田のまちの発展に尽力した赤松広秀について、令和6年の改訂時に掲載を前向きに検討していきたいと回答しております。

次に、加藤議員ですけれども、一時保育の充実と分かりやすい情報発信ということで、認定こども園での一時保育について質問がございまして、教育長より緊急時には子育て世代包括支援センター、またはこども育成課に連絡をいただき調整することも可能であり、案内に支援センター、またはこども育成課の連絡先を提示することによって、子育てを幅広く支援することが可能となりますと回答しております。

また、多文化共生のためのデジタル技術の活用という御質問で、学校のお便りのデジタル化について御質問がありまして、答弁としましては、様々な情報の一斉配信や保護者へのアンケートなどがあり、添付ファイルで文書等を配信する機能もございます。コロナ禍によって、いち早く情報を各家庭に伝える必要もあり、一斉配信は有効な手段であると考えておりますと回答しております。

次に、水田議員の質問ですけれども、中学校の部活動についてということで、土曜日は地域で部活動を指導との報道もあり、朝来市はどのように取り組むのですかとといった質問がありまして、教職員の負担軽減と部活動の資質的な向上のため、部活動指導員の充実が図れるよう体育協会やスポーツクラブ 21 などの関係団体との連携を促進し、より効果的な方策の検討を行うとともに、今後中学校校長会や生徒、保護者などの意見を聞きながら地域移行に向けて取組を進めていきたいといった回答をしております。

次に、上田議員ですけれども、「生理の貧困」として調査結果と対策の現状への質問がございました。答弁としまして、各学校の生理用品の配付の状況ですが、市内小中学校の対応につきましては生理用品を保健室に常備しており、必要な児童生徒には養護教諭等から直接渡したり、相談があれば保健室等で渡したりしている状況ですと回答しております。

次に、藤本議員ですけれども、黒川地域の太陽光発電事業計画について質問がありました。黒川の河川はオオサンショウウオの個体数も多く、加えて産卵巣穴も多く確認されている全国でも有数の繁殖地域であります。斜面から土砂の流入によって河床が埋まって原状復旧が難しい場合、オオサンショウウオの産卵活動や幼生、幼体などへの影響は取り返しのつかない問題になるおそれがあることから、教育委員会としましては豊かな自然環境を守り、後世

への継承に努めていく必要がありますと回答しております。

また、こどもたち一人一人の幸せのためにとの質問があり、経済的な豊かさだけでなく、精神的な豊かさや健康も含まれた幸せが実現される社会は、多様性と包摂性のある持続可能な社会です。こうした社会の実現のために児童生徒一人一人が自分の身近なことから他者のことや社会の様々な問題に至るまで関心を寄せ、社会を構成する当事者として自ら主体的に考え、責任ある行動をとることができるよう学習者主体の視点の学びを実現していきますと答弁しております。

次に、藤原議員ですけれども、高等学校における給食の実現に向けた取組ということで質問がございました。高等学校が栄養バランスの取れた給食を提供することにより、成長期から生活習慣病や低栄養の予防改善に向けた食生活の改善などが実践され、地元食材を提供することで地域への関心が深まると考えておりますと回答するとともに、朝来市では人材育成事業として高校が取り組む地域課題解決の活動などを支援しており、市内高校などの充実や魅力化について県教委にも要望を行ったところです。高校への給食の提供については、高校や関係機関、市内事業者などと調整していくことから研究を始める必要があると考えておりますと回答しております。

また、学校の働き方改革として、教員の勤務実態調査や多忙状況などにつきまして御質問がありまして、回答としまして、調査は教員の業務内容ごとの勤務時間数の把握や教職員などの配置状況と教員の勤務時間、労働負荷などの関係性について検証が行われ、今後の教育環境の改善につなげるものと回答するとともに、毎年業務改善の努力目標を作成し、市教委と学校とで重点的に取り組んでおります。また、今後地域の方にも参画していただき、教職員だけでは準備運営が困難な体験学習などの学校行事や日常の様々な教育活動を実践していきたいと考えておりますと回答しております。

最後に、日下議員ですけれども、竹田城の正式名称について、一般的に「〇〇じょうせき」と呼ばれていないことや文化庁も「〇〇じょうあと」というふうで使用されていることなどにつきまして御質問がありました。回答としまして、城跡（しろあと）の前に名称がついた場合どう呼ぶかにつきましては全国的に統一されたものはないとの御指摘であり、「何々じょうあと」、「何々じょうせき」の両方とも使用されていると理解しております。観光パンフレットや観光案内看板などに読み仮名を振っておらず、「じょうせき」と「じょうあと」の呼び方はどちらも正しいと言えると考えておりますなどと回答しております。

以上、報告（１）第６回朝来市議会定例会一般質問についての説明とさせていただきます。

○ 千歳教育長

一般質問に対する回答の報告が終わりました。御質問等はございませんでしょうか。

ないようでございますので、次に報告（２）に移ります。報告（２）学校管理下における熱中症事故の防止について、学校教育課から報告をお願いいたします。

○ 松本学校教育課長

それでは、報告（２）の学校管理下における熱中症事故の防止につきまして、報告をさせていただきます。

ただいま配付しました市議会への声を御覧ください。

まず、この市議会の声というのは、市議会が議会への質問や要望など市民の皆様から意見を聞くために本庁と各支所の窓口に意見箱を設置しているんですが、本庁の意見箱に投函をされていたものです。記入日が7月5日、住所、氏名については記載がありません。簡単に言うと、「児童が下校中に熱中症で倒れました。小学生の熱中症対策をお願いします。」という内容になっております。このような意見が議会宛てにあったので、9月14日の水曜日に議会の文教民生常任委員会の所管事務調査としまして、この件につきまして教育委員会の対応、また再発防止に向けました調査が行われました。

まず、この市議会への声に記載してある熱中症の事故について教育委員会が把握していたかどうかということですがけれども、教育委員会には各学校から児童生徒の事故報告としまして様々な事故の報告があります。その中に熱中症の案件が1件ありました。この市議会への声には記入者の住所の記載もなく具体的な学校名も分からないため、教育委員会が把握している熱中症に関する事故報告と同じ案件かどうか分かりませんが、教育委員会が学校から報告を受けて把握しているのは、7月1日に学校から報告があったもので、その内容は児童が学校から出て数十メートルのところで座り込んでいたところを、ほぼ毎日、通学路の途中まで車で迎えに来る母親が発見して、病院に連れていったら熱中症だろうという診断をされたということでございます。母親からその日のうちに学校に連絡がありまして、すぐに校長と担任が家庭訪問をして、その日の児童の様子についての説明や状況について聞き取りをされたという報告を聞いております。

次に、議会の所管事務調査の内容でございましてけれども、議員から暑い時間帯を避けて下校すること、先生が引率して帰る、かばんの荷物を軽くする、熱中症警戒アラートを活用するというような、いろいろな質問や意見がありました。教育委員会としましても、暑くなる時期を見計らいまして校長会などで教育活動時や登下校時の熱中症事故防止に取り組むように指導しておりますし、各学校でもコロナ対策に加えまして熱中症対策としまして、小まめな水分補給であったり、登下校時や体育の授業ではマスクを外すように指導したり、暑さ指数の掲示や指数に基づいた活動制限、外では帽子をかぶる、エアコンを効果的に使う、体調が悪くなったらすぐに先生に報告するといったことを児童生徒の熱中症対策として取り組んでいるところでございます。しかしながら、今回このような市民からの意見がありまして、教育委員会としてもさらに何らかの対策をとる必要があると重く受け止めているところでございます。

議会の所管事務調査の意見も踏まえながら、教育委員会や学校でできる取組、対策について考えていきたいと思っております。また、児童生徒、それから保護者、地域や家庭で取り組むこともありますので、御協力をいただきながら児童生徒が安全に学校生活を送れるよう

にしっかりと熱中症対策に取り組んでいきたいと回答しております。

資料に戻っていただきまして、3ページに報告2ということで、学校管理下における熱中症事故の防止についてという文書をつけております。この資料につきましては、所管事務調査後に熱中症事故防止の徹底を図るために、改めて留意点などについて学校に通知した文書でございます。登下校時の対策、それから運動会での対策、暑さ指数による活動制限、運動部以外の部活動や室内でも熱中症が発生していること、これにつきまして適切な対応をしてもらうように通知をしたところでございます。引き続き熱中症予防対策を含めまして、学校管理下での事故防止に努めていきたいと思っておりますし、また対策もしっかりとしていきたいと考えているところでございます。

以上、報告(2)学校管理下における熱中症事故の防止についての説明とさせていただきます。

○ 千歳教育長

報告が終わりました。御質問等はございませんでしょうか。

○ 委員

教育委員会が把握している児童は何年生ですか。

○ 松本学校教育課長

教育委員会が把握しているのは、2年生の男の子でございます。

○ 千歳教育長

ほかに御質問等はございませんか。

○ 委員

学校でもいろいろと熱中症対策をされていると思います。子どもたちは水筒を持ってきて水分補給をしていますが、その水筒の大きさも違うし、ましてやその1本で足りるのかという問題もあると思います。子どもたちにしてみたら、それを頻繁に飲みなさいと言われても、もう飲もうと思ったときにはなかったというときはどういうふうなことになるのか、それからそれを補うために学校側でお水とかお茶とかを出していくというようなことがなされているのか。私は自分で大阪などに行くとき半日以上になるときは、ペットボトルで3本以上のお水を持っておかないと不安で、特に今年の夏は帰る頃にはもう全部飲み切ってしまったので、小さい水筒で足りるものなのか。今はコロナの関係がありますから、昔だったら大きなやかんでお茶が置いてあったりとかできたんでしょうけれども、今はそういうことがなかなかできにくいのかなと思いますし、そのあたりのことはどういうふうになっているのでしょうか。

○ 岩野学校教育課課付課長

学校によってその点については様々なのですが、飲料については用意できている学校や、あるいは子どもたちがかなり大きな水筒を、何本か持ってきて対応しているところもあります。あと、校舎や体育館についてはエアコンが完備となっておりますので、運動するとき以外

は基本的にはエアコンの効いた中で授業を受けています。そのため、昔のようにエアコンがなくて、ずっと水分補給をし続けるという状況ではなくなりました。今後とも保護者の方と連携をして、対策を講じていく必要があると考えております。

○ 委員

先ほどの発言に加えてですけれども、私ごとですが娘が姫路の私立高校に通っているのですが、実際にお茶を持っていくんですけれども、足りなかったら学校側がスポーツ飲料などを用意していて、自分の水筒を持って行って補充して日中は飲んで過ごしているようなんですけれども、そういうふうなことは考えておられないですか。それから、一部の学校ではやっているように聞いたことがあるのですが、日傘を登下校中に、特に暑い時間帯に下校する低学年の子どもたちに持たせているような小学校もあると聞いていますけれども、市内でそれを徹底させているのかどうか確認したいと思います。

○ 足立委員

私は朝の通学のときに子どもたちと一緒に歩くことが多いんですけれども、本当に7月初めの頃はすごく暑い時がありました。子どもたちがかぶっている帽子を触っても熱くなっている。その中に親が持たせたのか日傘を差して歩いている子がいて、ちょっと日差しを遮れば大分楽になるので、これはいいなと思いました。ただ、子どもたちが日傘をちゃんと使うかどうかは難しいのかもしれませんが、日傘というのは有効なのではないかなと、そのとき本当に実感いたしました。

○ 岩野学校教育課課付課長

今、御質問がありました件ですが、スポーツドリンク等を用意できるのかというのは費用の面もありますので、現状では難しいかと考えています。緊急用で、体調が悪くなったり、明らかに体調がおかしいという児童生徒のための水分については、保健室等に用意されている状況ではあります。

今後の対策として、今、委員からもありましたけれども、熱中症対策の用具等の活用ということで、具体的にいいますと日傘の活用を指示している学校もあります。あと、首に巻くネッククーラー等の冷却用のタオルとかをPTAで用意したり、あるいはそういうのを活用していいですよと呼びかけたりしている学校もあります。ただ、それが全部に徹底されているのかというと、現状ではなされていないので保護者の方にとってはそういうのを持っていくことはいけないのかなと思われているのではという御指摘もあり、来年度に向けて使用していただく方向性を出していくべきだと考えています。物によっては手がふさがると、登下校時の安全性の点からも危惧するものもあります。また、登下校の方法ですぐスクールバスに乗るなど、あるいはそういうエアコンの効くところで登下校できる子もいますので、そのあたり学校とまた調整しながら進めていきます。

○ 千歳教育長

ほかにございませんか。

ないようですので、次に報告（3）運動会・体育大会（体育祭）について、学校教育課から報告をお願いします。

○ 岩野学校教育課課付課長

資料の4ページを御覧ください。

報告3ということで両面になっております。

8月25日の校長会で最終的に本年度の運動会・体育大会についての市教委からの基準といますか、方向性を示させていただいた文書です。この会でも何度かこの内容について口頭でお伝えさせていただいたものになります。

1番のところで、以下の条件のもと実施する。ということで、感染症対策を行うこと、時期により熱中症対策を行うこと、あと保護者と一緒に食事を行う場面はなしとするとしています。実際に児童生徒は運動会の片づけ等で午後も学校にありました。お弁当を教室で給食のスタイルで食べた後、昼からの片づけやその日のまとめを行っております。

観客については、「可とする。」としておりますが、児童生徒数やグラウンドの広さがそれぞれ違いますので状況を判断いただいて、人数については各校で御判断いただきました。その際、保護者の方に一人でも多く入っていただくということ、制限によって入れない御家族もおられますので「来賓は、なし」とさせていただきました。

その文書をうけまして、裏面の資料は「保護者の皆様」宛、9月1日付け教育長名で、先ほど言いましたような形で運動会を実施していきますので御理解くださいという内容を各家庭にお渡しした文書になっております。

これを受けまして現在の実施状況ですが、9月10日の土曜日には市内の4中学校が行いました。前日が雨で少しグラウンド状況が悪かったので、開始時間を遅らせて実施した学校もあります。

9月17日の土曜日、当初は生野小学校だけが予定でしたが、枚田小学校が18日の日曜日は台風の接近が予想されたので17日に1日前倒しをして実施しております。

9月18日の日曜日は東河小学校と中川小学校が、実施しております。

9月18日にもう1校、梁瀬小学校が予定されておりましたが、29日に実施予定となっております。

9月23日には糸井小学校が予定どおりに実施しております。

9月24日の土曜日には大蔵小学校、竹田小学校が予定どおり実施しております。

あと1校、予定としましては山口小学校が10月15日ということになっております。

以上、報告（3）運動会・体育大会（体育祭）について運動会についての報告とさせていただきます。

○ 千歳教育長

運動会・体育大会についての報告でございました。御質問等はありませんでしょうか。

ないようでございますので、次に報告の（4）に移ります。中学校総合体育大会の結果に

ついて、学校教育課から報告をお願いいたします。

○ 岩野学校教育課課付課長

資料の6ページ、報告4という資料を御覧ください。

但馬中学校総合体育大会が6月15、16日の陸上大会、7月9日からのその他の種目という形で開催され、朝来市の生徒がそれぞれの会場で頑張りました。入賞した生徒につきまして、その表に記載をしております。あと、吹奏楽部ですが、7月31日に豊岡でコンクールがありまして、そこに記載していると通りの受賞をしております。

それを受けまして、7月26、27日、神戸地区・淡路地区で開催されました兵庫県中学校総合体育大会に多数の生徒が出場いたしました。また、吹奏楽部では、8月13日に三田市で開催されました県コンクールに和田山中学校が出場しております。結果は中央に記載させていただいております。その中で、和田山中学校のソフトテニスの女子が団体に準優勝し、近畿大会に出場となっております。和田山中学校の卓球部の女子が団体に県3位、梁瀬中学校のバスケットボール部の女子が県で3位という入賞をしております。

近畿大会ですが、8月に奈良県で行われました。和田山中学校の女子テニスが団体に出場しましたが、1対2で1回戦、惜敗という形で報告を聞いております。

今後ですが、10月1日より一、二年生を中心としました新チームの新人戦がスタートします。今度の土曜日から各種目行われ、勝ち上がったチームは、県新人戦に出場することとなります。それぞれ感染対策、種目によって室内と屋外とで少し違いますが、少しずつ応援の保護者を入れる形、感染対策をとりながら見ていただく形が各種目で取られているようで、生徒もまた今後も練習も含めて頑張ってくれると期待しております。

以上、報告（4）中学校総合体育大会の結果についての説明とさせていただきます。

○ 千歳教育長

10月1日から但馬の新人戦が始まりますか。

○ 岩野学校教育課課付課長

但馬の新人戦になります。その新人戦で優秀な成績を収めましたら県大会へと進みます。

○ 千歳教育長

分かりました。中学校総合体育大会の結果についての報告が終わりました。御質問等はありませんでしょうか。

それでは、次に報告（5）教育委員会行事予定について、学校教育課から松本課長、お願いいたします。

○ 松本学校教育課長

資料の7ページを御覧ください。

本日9月27日から10月末までの予定を記載しております。主なもののみ説明させていただきます。

9月29日、木曜日、第3回朝来市教育支援委員会を開催します。

10月1日、土曜日、小学生陸上競技大会が和田山中学校で開催されます。

10月3日、月曜日、新任教頭激励訪問ということで、東河小学校と梁瀬小学校を訪問します。

10月5日、水曜日、第6回校長会を開催します。

10月13日、木曜日、近畿都市教育長協議会研究協議会が奈良市で開催されます。

10月14日、金曜日、学校訪問で生野小学校を訪問します。学校訪問の日程ですけれども、この後10月18日、火曜日に中川小学校、27日の木曜日に生野中学校、28日の金曜日に糸井小学校、31日の月曜日に大蔵小学校を予定しております。これも教育委員さんには大変お世話になりますけれども、よろしくお願ひします。

10月17日、月曜日、校長ヒアリングを実施します。校長ヒアリングにつきましては10月20日、24日、26日にも実施します。

10月25日、火曜日、兵庫県都市教育長協議会が養父市で開催されます。

以上、報告(5)教育委員会行事予定についての説明とさせていただきます。

○ 千歳教育長

説明が終わりました。御質問等はありませんでしょうか。

以上で本日の予定しておりました報告事項は終わりました。

各課から報告事項はありませんでしょうか。

○ 今井学校給食センター所長

給食センターで小中学校の生徒の皆さんに給食メニューコンテストということで、朝来市産などを使った給食のアイデアを募集しておりました。応募が二百数点ありまして、この中から4点を選びまして、今後の12月から3月までの給食で提供する予定をしております。市内産みそを使った料理で、また旬の岩津ねぎの食材を使った料理ということで4点選んでおります。この後、また表彰状の授与をさせていただく予定にしています。

以上、給食メニューコンテストについての説明とさせていただきます。

○ 千歳教育長

小学生、中学生が対象ですね。入選が5点ですか。

○ 今井学校給食センター所長

入選は4点、最優秀賞が1点、優秀賞が3点です。最優秀賞が和田山中学校、優秀賞が和田山中学校の2点と生野中学校の1点です。

○ 千歳教育長

小学生の入賞はなかったですか。

○ 今井学校給食センター所長

小学生の入賞はありませんでした。

○ 千歳教育長

分かりました。報告事項も終わりましたので、最後に次回の教育委員会の日程について、

松本課長からお願いします。

○ 松本学校教育課長

それでは、次回の日程ですけれども、令和4年10月21日の金曜日の10時00分から、市役所本庁舎403会議室で行いたいと思いますのでよろしくお願いします。

以上、次回教育委員会の日程についての説明とさせていただきます。

○ 千歳教育長

それでは、次回、令和4年度の第7回の教育委員会定例会は10月21日の金曜日、午前10時00分から、会場はこの403会議室で行いますのでよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和4年度第6回の教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

閉会 午前11時2分